

報 告 書

開催日時	令和4年11月15日(火) 20時00分 ~ 21時30分		
自治協議会名	玉滝地域まちづくり協議会	開催場所	玉滝地区市民センター
出席議員	増田 雄、赤堀 久実、川上 善幸		
	班長	増田 雄	記録・報告者 赤堀 久実
参加人数	15 名		

【主な意見・提言等】

(1)伊賀市長選挙と伊賀市議会議員選挙の同日選挙実施について

- ・経費削減になるので賛成。市民に対して削減を押し付けてるので議会も削減すべき。
- ・子育て世帯は投票に行くのも大変なので、同時にして投票に行く回数を減らしてほしい。

(2)少子高齢化の進む地域の生活課題について

- ・8割が山地で農業は米しか作れない。高齢化で担い手不足である。耕作放棄地が増えてマンパワーが足りない。保育園や、校区再編で教育の環境が縮小、老々介護などで大変。
- ・行政と市民との距離がある。市長は小さな本庁、大きな支所と言うけれど、子育てする人達が大変である。もっと距離を縮めてほしい。
- ・ゴミ袋に掲載されている忍者市というのはおかしいのではないかな。⇒市に班長より確認。
- ・玉滝小学校が廃校になったのが、残念。地域が納得してのことか。校舎はきれいなものにもったいない。たまに空気の入替えをしないと雨漏りがひどくなる。
⇒子どもの出生数を考えると残念だが廃校をせざるを得ない。現在、維持管理経費は200万円かかっている。利活用を一緒に考えていきたい。
- ・たまたき保育所は民営化でもいいから、とにかく残して欲しい。あやま保育所に行くとすると保護者の負担が大きくなる。保育所が無くなると、移住したくてもできない。地域が消滅してしまう。市長が公約に子どもたちの支援をと言っているのだから子どもたちのことを考えて欲しい。長野県では自然保育認定制度がある。伊賀市も自然豊かな地域なので、活用できれば良い。
- ・住民はどうしたら子どもが減らず、子どもたち世代が住んで良かったといえる地域になるように頑張っているのだから、議員の皆さんも一緒になって頑張ってもらいたい。

まとめ：様々な提案も頂き、これから議員それぞれの立場で参考に取り組んでいきます。

伊賀市議会議員 様

令和4年 11月 29日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 1 班

班長 増田 雄
